

行政事業レビューシート (国土交通省)						
予算事業名	(独)交通安全環境研究所運営費交付金 (一般勘定)		事業開始年度	平成13年度	作成責任者	
担当部局庁	自動車交通局		担当課室	技術安全部技術企画課	課長 和辻 健二	
会計区分	一般会計		上位政策	技術研究開発を推進する		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	独立行政法人通則法第46条 (独立行政法人交通安全環境研究法)		関係する計画、通知等	-		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	交通安全環境研究所に陸上運送等に関する安全の確保、環境の保全及び燃料資源の有効な利用の確保を図るための調査、研究及び開発等を行わせるための業務の運営に必要な経費。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車の安全/環境基準案の策定、国際基準調和活動 ・鉄道等の都市内公共交通機関のシステム評価と実用化推進 ・国の目標達成のための先導的技術開発(インフラ整備や法制・基準策定などを必要とする先進的技術開発)における産学官連携等の中核的役割 等国の目標に直結した業務を行う。					
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・運営費交付金により実施した研究の件数は平成19年度28件、平成20年度19件、平成21年度19件である。 ・知的財産について、平成19年度3件、平成20年度5件、平成21年度9件の新規登録を行った。 ・国連欧州経済委員会の会議に参画したほか、海外の国際会議(平成19年度10件、平成20年度11件、平成21年度10件)に参加し、成果の普及、情報の収集に貢献した。 					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	861	855	900	747	860
	執行額	861	855	900		
	執行率	100.0%	100.0%	100.0%		
	総事業費(執行ベース)	-	-	-		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	交通安全環境研究所においては、人件費に国と同一の俸給表を用いており、また、契約については一般競争入札によることを原則としている。さらに、収入支出管理を厳正に行っており、支出先及び用途の把握は確実になされている。				
	見直しの余地	これまで、契約監視委員会を設置し、契約状況の点検・見直しを行う等の取組を行ってきており、今後も引き続き適切な予算執行の確保を図ることとしている。				
予算チームの効率化	【現状維持】 当該法人による研究結果等の成果物については広く公開し、国民に十分活用されるよう努めること。また、そもそも初期の目的に十分に合致した研究等の活動が行われるよう、法人運営の透明性を高めること。					
補記	【予算科目】 097 独立行政法人交通安全環境研究所運営費 13 独立行政法人交通安全環境研究所運営費交付金に必要な経費 (21年度予算額) (21年度決算見込額) 13054-2305-16 独立行政法人交通安全環境研究所一般 900百万円 900百万円 勘定運営費交付金					

国土交通省
900百万円

国の行政に必要な技術的知見を得るための研究開発を交通安全環境研究所に行わせる。



【 交 付 】

A. (独)交通安全環境研究所
900百万円

運輸技術のうち陸上運送等に係るものに関する試験、調査、研究及び開発等を実施。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。使途と費目
 の双方で実情が分かるよう
 に記載)

A. (独)交通安全環境研究所			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	職員人件費	715			
その他	物品購入費等	185			
計		900	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0